~みんなで見守る子どもの学び~ 地区の集会所で学習できる環境

泉崎村教育委員会

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、臨時体校の措置が取られました。このような緊急の場面でも学習できるように、学校に配置したタブレット等を効果的に活用し、自宅での学習と「地域の集会所(投票所となっている集会所)」での学習を組み合わせ、安全で安心して学べる環境作りを進めています。つきましては、下記のように集会所を活用した取り組みを実施したくお知らせとご協力をお願いいたします。

(夏休み中)

臨時休校等緊急時に子どもたちが学ぶために地域の集会所を利用した 学習環境を整備します。

投票所となっている集会所でタブレット等を活用した学習会実施 (夏休み中 3日間程度を予定 期日は未定) 地域の学校教育支援ボランティアの皆さんのご協力をお願いしています。

地域の集会所は、子どもたちとともに地域の方々が集まりやすい場所であり、地域の交流の場としても重要な施設です。子どもたちの健やかな成長のためにも地域の大人の方の見守りをお願いいたします。

現在、村内の小中学校の児童生徒に一人一台のタブレットの配置が完了し、授業を中心に様々な学習場面で活用を進めています。(以下タブレット等の活用例)

ICT を活用した学びのイメージ

学習でタブレット PC に触れるところから始め、基本的な使い方やルールの理解に応じて、徐々に活用を広げていきます。

教え学び合う協働学習



グループや学 級全体での発表・ 話し合いが充実 し、学びが深まり ます。

学習状況に応じた個別学習



教室内で様々な情報を収集できるようになります。理解度に応じた課題に取り組めます。

距離を越えてつながる遠隔学習



離れた場所でもつながれるため、これまで以上に交流や体験が充実します。非常時は家庭とつなぐ等、学びの継続を目指します。

個々の教育的ニーズを満たす学習



発達・特性に応じて学びを支えます。 学びにくさを改善・ 解消します。

「教育の情報化手引き(文部科学省)」よりイラストを引用

〈泉崎村教育委員会 54-1533〉